

パブリックコメント・都道府県等からの意見による主な修正点

ページ番号は、参考資料 1 の該当箇所

<復旧・復興との関係>

- 被災地における東日本大震災からの復旧・復興の推進をプログラムにも追記
8 ページ (プログラム 1)

<大規模・広域災害>

- 津波災害に強い地域づくりの取組として、高台への移転等の検討を追記
13 ページ (プログラム 1)、66 ページ (重点目標 1 1 - 2)
- 津波対策として、ライフライン施設の被害軽減等のための無電柱化の推進を追記
13 ページ (プログラム 1)、66 ページ (重点目標 1 1 - 2)
- 危険を伴う水防活動従事者の安全確保に対する一層の配慮を追記
13 ページ (プログラム 1)
- 道路の災害情報の提供手段として、カーナビゲーションシステムを追記
17 ページ (プログラム 1)
- 分かりやすい指標を設定する観点から、河川管理施設の耐震化率等の指標の項目名を修正
東海・東南海・南海地震等の大規模地震への想定されている地域等において今後対策が未実施の必要な河川管理施設の耐震化率 等
62 ページ (重点目標 1 1 - 1)、65 ページ (重点目標 2 1 - 2)
- 津波対策として、避難路の確保を追記
66 ページ (重点目標 1 1 - 2)

<国際競争力>

- 高速道路上の自動運転実現に向けた路車協調システムの実用化の推進を追記
27 ページ (プログラム 4)
- 広域観光の推進策として、道の駅、SA/P Aを追記
53 ページ (プログラム 1 7)

<持続可能・活力>

- 生活道路における交通安全対策として、幹線道路の交通円滑化等による生活道路への通過交通の排除を追記
22 ページ (プログラム 3)
- 通学路における交通安全対策として、信号機、道路標識・標示の整備を追記
22 ページ (プログラム 3)、81 ページ (重点目標 3 3 - 2)
- 地方圏の渋滞緩和について追記
40 ページ (プログラム 1 0)